

公募型プロポーザル方式に係る質問・回答

業務名	一日消防団体験募集運営・消防団イメージアップ広報業務
掲示日	令和7年7月1日
回答者	長野県危機管理部消防課

質問内容	回答
<p>【一日消防団体験募集運営業務】</p> <p>・8月に長野県直営で実施する体験募集(イベント)の内容をご教示いただきたいです。</p> <p>・8月県直営イベントの集客方法の想定はありますでしょうか。</p> <p>・8月に県直営で実施する体験募集(イベント)と、受託者が実施する飯田・松本でのイベントの内容は異なってもよろしいでしょうか。</p> <p>・イベントの体験内容で参加者に最低限経験して欲しいものはありますでしょうか。</p> <p>・体験の所要時間は5時間程度とのことです。参加者が体験する項目を選択できるようにし、開催している総時間を「5時間」とすることは可能でしょうか。</p> <p>・過去に消防団に係わるイベントを実施したことはありますでしょうか。 (ある場合はその際の集客数等教えてください)</p>	<p>・8月5日に県直営で実施する内容については、下記ホームページを参照ください。 https://www.pref.nagano.lg.jp/shobo/shobodan/0805taiken.html</p> <p>・集客方法として、県プレスリリース、県SNSでの周知、市町村・学校・駅等へのポスター・チラシ配布を予定しております。</p> <p>・企画提案において、体験内容を提案いただく必要はございません。 仕様書(案)4(1)②エのとおり、飯田・松本で実施する体験内容や所要時間は、県が消防団等の関係者と協議して決定します。</p> <p>・過去の実施状況及び参加者数です。 令和5年10月7日 50名参加 令和6年8月2日 29名参加 ※いずれも長野県消防学校で実施</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの実施場所が飯田、松本とのことですが、なぜその2箇所かご教示いただけますでしょうか。 ・イベント集客をするにあたり、参加者にプレゼント等を渡す文言を告知に入れても問題ないでしょうか。 ・飯田・松本で開催するイベントにて提供する集客のための特典等が、8月県直営イベントには無くても問題ないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの長野市（消防学校）に加え、中南信地域の方でも参加しやすくするため、飯田・松本で実施することとしました。 ・募集に当たって特典を配布することは想定しておりません。
<p>【消防団イメージアップ広報業務】</p> <p>本事業における「若者」および「女性」、「事業所の従業員」について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者とは何歳から何歳を想定でしょうか。 ・女性のターゲットは何歳から何歳。また、ライフステージはどのような想定ですか（未就学児の母親など） ・「事業所の従業員」とは、どういった業種、どういった企業の従業員で、その従業員の年齢層や役職などはどのような想定でしょうか。 また、「事業所の従業員」を広報の対象とした理由やねらいを教えてください。 ・これまで貴部署にておこなってきた消防団広報と、今回の事業の棲み分けや区別していることはどのようなことがありますか。 ・広報手段として「マンガ」とした理由やねらいを教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者は、20代以下（特に高校生～大学生）を想定しています。 ・女性は、学生の他、20～40代の社会人や子育て中の方を想定しており、現場活動以外にも広報活動や後方支援業務があること等を紹介したいと考えております。 ・事業所の従業員として業種指定はなく、主に20代を想定しています。 事業所従業員を対象とした理由として、市町村や団員からの聞き取りで、入団を働きかけたい対象として事業所従業員が多かったためです。 ・これまでの広報は、大学生、女性の消防団員の入団理由ややりがいの紹介、動画による認知度向上を実施しています。 https://www.pref.nagano.lg.jp/shobo/ku-rashi/shobo/shobodan/katsudo/shobodan.html ・今回の広報は、消防団のイメージアップ（従来の男性ばかりというイメージの払

<p>・「各市町村や県が実施している制度・事業」の概要や詳細がわかる資料を提供いただきたく存じます。</p> <p>また、公開されている web サイトのリンクをお示しいただきたいです。</p> <p>・貴部署として認識されている消防団における理解促進や加入促進に関する課題をあげていただきたいです。</p> <p>・広報媒体(漫画)の制作について「特に若</p>	<p>拭)を目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漫画の理由として、未来の団員確保に向けて、高校生や大学生を中心に、親しみやすく手軽に見ることができる媒体として選定しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・各市町村及び県において、下記のとおり実施しています。※市町村 Web リンクは一例です。 <p>【市町村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生消防団活動認証制度 https://www.city.nagano.nagano.jp/n801500/contents/p000129.html ・消防団協力事業所表示制度 https://www.city.nagano.nagano.jp/n801500/contents/p000123.html ・準中型自動車免許取得費補助 https://www.city.matsumoto.nagano.jp/soshiki/228/145137.html <p>【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「消防団協力事業所」に対する減税や入札参加資格の優遇 https://www.pref.nagano.lg.jp/shobo/ku-rashi/shobo/shobodan/jigyosho.html ・「信州消防団員応援ショップ」事業 https://www.pref.nagano.lg.jp/shobo/ouenshop/top.html <p>・消防団の認知度が低く、自発的な入団が少ないこと、地域や家族からの消防団に対するイメージの低さから、勧誘活動が団員の負担になっており、消防団のイメージアップが必要であることが課題となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イメージとして下記のとおりです。
--	--

者が興味を引く」としてイメージや参考とされている既存のマンガやイラストをお示しいただきたい

【栃木県】

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/102/tiiki-bousai/shobodanguidebook.html>

【松本市】

<https://www.m-kouiki119.jp/sonae/kasaiyobo/%e3%83%9e%e3%83%b3%e3%82%ac%e3%81%ae%e3%83%81%e3%82%ab%e3%83%a9%e3%81%a7%e7%81%ab%e7%81%bd%e4%ba%88%e9%98%b2%ef%bd%9e%e9%ab%98%e6%a0%a1%e7%94%9f%e3%81%a8%e6%b6%88%e9%98%b2%e3%82%b3%e3%83%a9%e3%83%9c/>

【山形県酒井市】

<https://www.city.sakata.lg.jp/bousai/syobokyukyu/syobooshirase/shobocomicpamph.html>

・広報媒体(漫画)の制作について、「掲載内容の例」に示されている内容を網羅するストーリー構成であれば、一部フィクションとしてよいか。もしくは、制作に当たって実施するインタビュー内容に忠実なノンフィクションとすべきかお考えを教えてください。

・一部フィクションでも問題ありませんが、過度な脚色は行わないなど、ある程度合理的なフィクションであるよう留意ください。